



安全データシート

Copyright, 2024, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（１）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（２）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	19-8725-4	版	9.02
発行日	2024/04/16	前発行日	2024/01/18

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

3MTM ポリマーワックス 液体 38026, 39826

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

自動車

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	オート・アフターマーケット 製品事業部技術部
電話番号	042-779-2185

2. 危険有害性の要約

GHS分類

引火性液体： 区分 3

皮膚腐食性/刺激性： 区分 2

特定標的臓器毒性（単回ばく露）： 区分 3

水生環境有害性 短期（急性）： 区分 2

水生環境有害性 長期（慢性）： 区分 2

GHSラベル要素

注意喚起語

警告

シンボル

炎 感嘆符 環境

ピクトグラム



危険有害性情報

H226	引火性液体及び蒸気
H315	皮膚刺激
H336	眠気又はめまいのおそれ
H411	長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き

一般：

P102	子供の手の届かないところに置くこと。
P101	医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

安全対策

P210A	熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P240B	容器を接地しアースをとること。
P242A	火花を発生させない工具を使用すること。
P243A	静電気放電に対する措置を講ずること。
P241	防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用すること。
P261	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
P271	野外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
P264	取扱後はよく洗うこと。
P273	環境への放出を避けること。

応急措置

P304 + P340	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい状態を確保すること。
P303 + P361 + P353A	皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。
P302 + P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
P332 + P313	皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。
P321	特別な処置が必要である（このラベルの説明を見よ）。
P312	気分が悪いときは医師に連絡すること。
P370 + P378G	火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。
P391	漏出物を回収すること。

保管

P403 + P233	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P405	施錠して保管すること。

廃棄

P501 内容物／容器を国際，国，都道府県，市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
水	7732-18-5	40 - 70
焼成カオリン	92704-41-1	7 - 13
水素化軽質石油留分	64742-47-8	9
中質ソルベントナフサ	64742-88-7	9
ヒドロキシ末端ジメチルシロキサンおよびシリコーン、トリメトキシシランおよびN- [3- (トリメトキシシリル) プロピル] -1, 2-エタンジアミンとの反応生成物	71750-80-6	1 - 5
ストッダード溶剤	8052-41-3	2.1
[[[3-[(2-アミノエチル) アミノ]プロピル]ジメトキシシリル]オキシ]-末端ジメチルシロキサンおよびシリコーン	69430-37-1	0.5 - 1.5
イソプロピルアルコール	67-63-0	1.1
N,N-ビス(ヒドロキシエチル) トール油脂肪酸アミド	68155-20-4	1.0
酸化チタン(IV)	13463-67-7	0.15
メチルアルコール	67-56-1	0.12

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

中枢神経の抑制（頭痛、目眩感、眠気、共調不能、吐き気、言語障害、目眩及び意識喪失）。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

火災の熱で密封された容器内の圧力が増し、爆発するおそれがある。

有害な分解物または副生成物

物質

一酸化炭素
二酸化炭素

条件

燃焼中
燃焼中

消火作業者の保護

水は消火には効果的ではないが、火炎にさらされた容器を冷却して爆発を防ぐために使用する。 ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。 熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。 禁煙。 火花を発生させない工具を使用すること。 新鮮な空気ですその場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 警告！モーターは着火源になる。漏洩個所に発生している引火性のガスや蒸気の着火源となり、燃焼・爆発を起こす可能性がある。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。 大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。 アルコールやアセトンのような水溶性溶剤に適した泡消火薬剤で漏洩箇所を覆う。 ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。 出来る限り多くの漏洩物を防爆仕様の道具を使って回収する。 金属製の容器に収納する。 洗剤と水で残さを清浄にする。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

子供の手の届かないところに置くこと。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 熱／火花／

裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。禁煙。火花を発生させない工具を使用すること。静電気放電に対する予防措置を講ずること。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく洗うこと。環境への放出を避けること。酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。静電気帯電防止靴あるいは適切にアースした靴を着用する。指定された個人保護具を使用する。着火の危険を最小限にするために、この製品を使用する作業のために適切な電气的分類を決定し、引火性気体の蓄積を避けるために、特定の局所排気装置を選定してください。輸送中に静電気蓄積の可能性がある場合、容器を接地し、アースを取ること。

保管

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。容器を密閉しておくこと。日光から遮断すること。熱から離して保管する。酸から離して保管する。酸化剤から離して保管する。食品や医薬品から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
不活性あるいは有害なダスト	13463-67-7	ISHL	TLV（計算値）（ダストとして）（8時間）：0.025mg/m ³	100%と仮定して計算
不活性あるいは有害なダスト	13463-67-7	JSOH OELs	TWA（総粉じん）（8時間）：4mg/m ³ ；TWA（吸入性粉じん）（8時間）：1mg/m ³	
酸化チタン（IV）	13463-67-7	ACGIH	vTWA（吸入性ナノ粒子）：0.2 mg/m ³ ；TWA（吸入性微粒子）：2.5 mg/m ³	A3：動物発がん性物質
酸化チタン（IV）	13463-67-7	JSOH OELs	TWA（提案）（Tiとして、総粉じんとして）（8時間）：2 mg/m ³ ；TWA（提案）（Tiとして、吸入性粉じんとして）（8時間）：1.5 mg/m ³ ；TWA（提案）（8時間）：0.3 mg/m ³	2B：ヒトに対して発がん性の可能性がある。
ケロシン（石油）	64742-47-8	ACGIH	TWA（トータル炭化水素蒸気、非エアロゾルとして）：200 mg/m ³	A3：確認された動物発がん性因子、経皮吸収性
ケロシン（石油）	64742-88-7	ACGIH	TWA（トータル炭化水素蒸気、非エアロゾルとして）：200 mg/m ³	A3：確認された動物発がん性因子、経皮吸収性
メチルアルコール	67-56-1	ACGIH	TWA：200ppm、STEL：250ppm	皮膚吸収の危険性。
メチルアルコール	67-56-1	ISHL	TLV（8時間）：200 ppm	
メチルアルコール	67-56-1	JSOH OELs	TWA（8時間）：260 mg/m ³ （200 ppm）	皮膚
イソプロピルアルコール	67-63-0	ACGIH	TWA：200ppm、STEL：400ppm	A4：ヒトに対して発がん性物質として分類で

				きない物質
イソプロピルアルコール	67-63-0	ISHL	TLV（8時間）：200 ppm	
イソプロピルアルコール	67-63-0	JSOH OELs	CEIL：980 mg/m ³ (400 ppm)	
ストッダード溶剤	8052-41-3	ACGIH	TWA：100 ppm	

ACGIH：American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA：American Industrial Hygiene Association

ISHL：労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値)：労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs：日本産業衛生学会許容濃度

TWA：時間加重平均値

STEL：短時間ばく露限界値

ppm：百万分率

mg/m³：ミリグラム/立方メートル

CEIL：天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。 防爆換気装置を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

サイドシールド付安全メガネ

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。 注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質：フルオロエラストマー

樹脂ラミネート。

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

半面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
色	白色
臭い	微臭。
臭いの閾値	データはない。

pH	8
融点・凝固点	データはない。
沸点, 初留点及び沸騰範囲	100 °C
引火点	56.7 °C [試験方法: クローズドカップ法]
蒸発速度	1 [参照基準: 水=1]
引火性 (固体、ガス)	適用しない
燃焼点 (下限)	データはない。
燃焼点 (上限)	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	1 g/ml
比重	1 [参照基準: 水=1]
溶解度	中程度
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	8,000 - 20,000 mPa-s
揮発性有機化合物	12.4 重量% [試験方法: カリフォルニア大気資源委員会第二章に基づいて算出]
揮発性有機化合物	124 g/l [試験方法: SCAQMD rule 443.1 での計算値]
揮発分	70 - 90 重量%
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	502 g/l [試験方法: SCAQMD rule 443.1 での計算値]
モル重量	適用しない

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

火花及び／ないし炎

混触危険物質

強酸化性物質

強酸

危険有害な分解物

物質

知見はない。

条件

セクション 5 の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション 2 で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。 また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報**ばく露による症状**

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激： 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

皮膚に付着した場合

皮膚刺激： 発赤、腫脹、かゆみ、乾燥、水疱、ひび、痛みなどの症状。

眼に入った場合

切断、研磨又は機械加工によって発生する粉じんは眼を刺激する。症状は発赤、腫脹、痛み、催涙及び視力低下など。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激： 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

その他健康影響情報**特定標的臓器毒性、単回ばく露**

中枢神経機能の抑制： 頭痛、目眩感、眠気、協調障害、吐き気、反応時間遅延、言語障害、目眩及び意識喪失などの症状。

生殖毒性

出生異常ないし他の生殖障害性のある化学物質を、単体または混合物として含有する。

発がん性

発がん性のある化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

毒性データ

セクション 3 に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
製品全体	吸入－蒸気 (4 時間)		利用できるデータが無い：ATEで計算。50 mg/l
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
焼成カオリン	吸入－粉塵 / ミスト (4 時間)	ラット	LC50 > 2.07 mg/l
焼成カオリン	皮膚	類似化合物	LD50 > 5,000 mg/kg
焼成カオリン	経口摂取	類似化合物	LD50 > 5,000 mg/kg
中質ソルベントナフサ	吸入－蒸気		LC50 推定値 20 - 50 mg/l
水素化軽質石油留分	吸入－蒸気	専門家による判断	LC50 推定値 20 - 50 mg/l
中質ソルベントナフサ	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,000 mg/kg
水素化軽質石油留分	吸入－粉塵 / ミスト (4 時間)	ラット	LC50 > 3 mg/l
水素化軽質石油留分	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
中質ソルベントナフサ	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
水素化軽質石油留分	皮膚	類似化合物	LD50 > 2,000 mg/kg
ヒドロキシ末端ジメチルシロキサンおよびシリコーン、トリメトキシシランおよびN- [3- (トリメトキシシリル) プロピル] -1,2-エタンジアミンとの反応生成物	経口摂取		LD50 推定値 300 - 2,000 mg/kg
ストッダード溶剤	吸入－蒸気		LC50 推定値 20 - 50 mg/l
ストッダード溶剤	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,000 mg/kg
ストッダード溶剤	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
イソプロピルアルコール	皮膚	ウサギ	LD50 12,870 mg/kg
イソプロピルアルコール	吸入－蒸気 (4 時間)	ラット	LC50 72.6 mg/l
イソプロピルアルコール	経口摂取	ラット	LD50 4,710 mg/kg
[[[3-[(2-アミノエチル) アミノ]プロピル]ジメトキシシリル]オキシ]-末端ジメチルシロキサンおよびシリコーン	皮膚		LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
N,N-ビス(ヒドロキシエチル) トール油脂脂肪酸アミド	皮膚		LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
N,N-ビス(ヒドロキシエチル) トール油脂脂肪酸アミド	経口摂取		LD50 推定値 2,000 - 5,000 mg/kg
[[[3-[(2-アミノエチル) アミノ]プロピル]ジメトキシシリル]オキシ]-末端ジメチルシロキサンおよびシリコーン	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
酸化チタン(IV)	皮膚	ウサギ	LD50 > 10,000 mg/kg
酸化チタン(IV)	吸入－粉塵 / ミスト (4 時間)	ラット	LC50 > 6.82 mg/l
酸化チタン(IV)	経口摂取	ラット	LD50 > 10,000 mg/kg
メチルアルコール	皮膚		LD50 推定値 1,000 - 2,000 mg/kg
メチルアルコール	吸入－蒸気		LC50 推定値 10 - 20 mg/l
メチルアルコール	経口摂取		LD50 推定値 50 - 300 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
----	-----	---------

焼成カオリン	ウサギ	刺激性なし
水素化軽質石油留分	ウサギ	軽度の刺激
中質ソルベントナフサ	ウサギ	刺激物
ストッダード溶剤	ウサギ	刺激物
イソプロピルアルコール	多種類の動物種	刺激性なし
酸化チタン(IV)	ウサギ	刺激性なし
メチルアルコール	ウサギ	軽度の刺激

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
焼成カオリン	ウサギ	刺激性なし
水素化軽質石油留分	ウサギ	軽度の刺激
中質ソルベントナフサ	ウサギ	刺激性なし
ストッダード溶剤	ウサギ	刺激性なし
イソプロピルアルコール	ウサギ	激しい刺激
酸化チタン(IV)	ウサギ	刺激性なし
メチルアルコール	ウサギ	中程度の刺激

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
水素化軽質石油留分	モルモット	区分に該当しない。
中質ソルベントナフサ	モルモット	区分に該当しない。
ストッダード溶剤	モルモット	区分に該当しない。
イソプロピルアルコール	モルモット	区分に該当しない。
酸化チタン(IV)	ヒト及び動物	区分に該当しない。
メチルアルコール	モルモット	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
水素化軽質石油留分	In vitro	変異原性なし
中質ソルベントナフサ	In vivo	変異原性なし
中質ソルベントナフサ	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
ストッダード溶剤	In vivo	変異原性なし
ストッダード溶剤	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
イソプロピルアルコール	In vitro	変異原性なし
イソプロピルアルコール	In vivo	変異原性なし
酸化チタン(IV)	In vitro	変異原性なし
酸化チタン(IV)	In vivo	変異原性なし

メチルアルコール	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
メチルアルコール	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
水素化軽質石油留分	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
中質ソルベントナフサ	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
中質ソルベントナフサ	吸入した場合	ヒト及び動物	陽性データはあるが、分類には不十分。
ストッダード溶剤	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
ストッダード溶剤	吸入した場合	ヒト及び動物	陽性データはあるが、分類には不十分。
イソプロピルアルコール	吸入した場合	ラット	陽性データはあるが、分類には不十分。
酸化チタン(IV)	経口摂取	多種類の動物種	発がん性なし
酸化チタン(IV)	吸入した場合	ラット	発がん性
メチルアルコール	吸入した場合	多種類の動物種	発がん性なし

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
中質ソルベントナフサ	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2.4 mg/l	器官発生期
ストッダード溶剤	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2.4 mg/l	器官発生期
イソプロピルアルコール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	2 世代
イソプロピルアルコール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	2 世代
イソプロピルアルコール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/日	器官発生期
イソプロピルアルコール	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	ラット	LOAEL 9 mg/l	妊娠期間中
メチルアルコール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,600 mg/kg/日	21 日
メチルアルコール	経口摂取	発生機能に有毒	マウス	LOAEL 4,000 mg/kg/日	器官発生期
メチルアルコール	吸入した場合	発生機能に有毒	マウス	NOAEL 1.3 mg/l	器官発生期

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
水素化軽質石油留分	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト及び動物	NOAEL 非該当	
水素化軽質石油留分	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	
水素化軽質石油留分	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 適用しない。	

中質溶剤ナフサ	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト及び動物	NOAEL 非該当	
中質溶剤ナフサ	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	
中質溶剤ナフサ	吸入した場合	神経系	区分に該当しない。	イヌ	NOAEL 6.5 mg/l	4 時間
中質溶剤ナフサ	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
ストッダード溶剤	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト及び動物	NOAEL 非該当	
ストッダード溶剤	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	
ストッダード溶剤	吸入した場合	神経系	区分に該当しない。	イヌ	NOAEL 6.5 mg/l	4 時間
ストッダード溶剤	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	
イソプロピルアルコール	吸入した場合	聴覚系	区分に該当しない。	モルモット	NOAEL 13.4 mg/l	24 時間
イソプロピルアルコール	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	中毒ないし乱用時
メチルアルコール	吸入した場合	失明	臓器への影響	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
メチルアルコール	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	非該当
メチルアルコール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	NOAEL 非該当	6 時間
メチルアルコール	経口摂取	失明	臓器への影響	ヒト	NOAEL 非該当	中毒ないし乱用時
メチルアルコール	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	中毒ないし乱用時

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
焼成カオリン	吸入した場合	塵肺症	区分に該当しない。	類似化合物	NOAEL 非該当	職業性被ばく
中質溶剤ナフサ	吸入した場合	神経系	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 4.6 mg/l	6 月
中質溶剤ナフサ	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 1.9 mg/l	13 週
中質溶剤ナフサ	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 0.6 mg/l	90 日
中質溶剤ナフサ	吸入した場合	骨、歯、爪及び/ 又は毛髪 血液 肝臓 筋肉	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5.6 mg/l	12 週
中質溶剤ナフサ	吸入した場合	心臓	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 1.3 mg/l	90 日
ストッダード溶剤	吸入した場合	神経系	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 4.6 mg/l	6 月
ストッダード溶剤	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 1.9 mg/l	13 週
ストッダード溶剤	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	多種類	NOAEL 0.6	90 日

	場合			の動物種	mg/l	
ストッダード溶剤	吸入した場合	骨、歯、爪及び/ 又は毛髪 血液 肝臓 筋肉	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5.6 mg/l	12 週
ストッダード溶剤	吸入した場合	心臓	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 1.3 mg/l	90 日
イソプロピルアルコール	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 12.3 mg/l	24 月
イソプロピルアルコール	吸入した場合	神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 12 mg/l	13 週
イソプロピルアルコール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/day	12 週
酸化チタン(IV)	吸入した場合	呼吸器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	LOAEL 0.01 mg/l	2 年
酸化チタン(IV)	吸入した場合	肺線維症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
メチルアルコール	吸入した場合	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 6.55 mg/l	4 週
メチルアルコール	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 13.1 mg/l	6 週
メチルアルコール	経口摂取	肝臓 神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2,500 mg/kg/day	90 日

誤えん有害性

名称	値又は判定結果
水素化軽質石油留分	誤えん有害性
中質ソルベントナフサ	誤えん有害性
ストッダード溶剤	誤えん有害性

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS水生環境有害性（急性）区分2：水生生物に毒性。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS水生環境有害性 長期（慢性）区分2：長期継続的影響によって水生生物に毒性。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
焼成カオリン	92704-41-1	バクテリア	推定値	16 時間	EC10	1,400 mg/l

焼成カオリン	92704-41-1	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	2,500 mg/l
焼成カオリン	92704-41-1	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	>100 mg/l
焼成カオリン	92704-41-1	ゼブラフィッシュ	推定値	96 時間	LC50	>100 mg/l
焼成カオリン	92704-41-1	緑藻類	推定値	72 時間	EC10	41 mg/l
焼成カオリン	92704-41-1	ニジマス	推定値	30 日	NOEC	100 mg/l
ヒドロキシ末端ジメチルシロキサンおよびシリコーン、トリメトキシシランおよびN- [3- (トリメトキシシリル) プロピル] - 1,2-エタンジアミンとの反応生成物	71750-80-6	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
[[[3- (2-アミノエチル) アミノ] プロピル] ジメトキシシリル] オキシ]-末端ジメチルシロキサンおよびシリコーン	69430-37-1	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
水素化軽質石油留分	64742-47-8	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	1 mg/l
水素化軽質石油留分	64742-47-8	ニジマス	推定値	96 時間	LL50	2 mg/l
水素化軽質石油留分	64742-47-8	ミジンコ	推定値	48 時間	EL50	1.4 mg/l
水素化軽質石油留分	64742-47-8	緑藻類	推定値	72 時間	NOEL	1 mg/l
水素化軽質石油留分	64742-47-8	ミジンコ	推定値	21 日	NOEL	0.48 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	バクテリア	実験	16 時間	LOEC	1,050 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>1,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	無脊椎動物	実験	24 時間	LC50	>10,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	メダカ	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>1,000 mg/l

イソプロピルアルコール	67-63-0	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	1,000 mg/l
イソプロピルアルコール	67-63-0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	100 mg/l
中質ソルベントナフサ	64742-88-7	緑藻類	類似コンパウンド	72 時間	EL50	8.3 mg/l
中質ソルベントナフサ	64742-88-7	ニジマス	類似コンパウンド	96 時間	LL50	20 mg/l
中質ソルベントナフサ	64742-88-7	ミジンコ	類似コンパウンド	48 時間	EL50	1.4 mg/l
中質ソルベントナフサ	64742-88-7	緑藻類	類似コンパウンド	72 時間	NOEL	4 mg/l
中質ソルベントナフサ	64742-88-7	ミジンコ	類似コンパウンド	21 日	NOEL	0.48 mg/l
メチルアルコール	67-56-1	藻類または他の水生植物	実験	96 時間	EC50	16.9 mg/l
メチルアルコール	67-56-1	海産二枚貝 (ムール貝)	実験	96 時間	LC50	15,900 mg/l
メチルアルコール	67-56-1	ブルーギル	実験	96 時間	LC50	15,400 mg/l
メチルアルコール	67-56-1	緑藻類	実験	96 時間	ErC50	22,000 mg/l
メチルアルコール	67-56-1	底生生物	実験	96 時間	LC50	54,890 mg/l
メチルアルコール	67-56-1	ミジンコ	実験	48 時間	LC50	3,289 mg/l
メチルアルコール	67-56-1	緑藻類	実験	96 時間	NOEC	9.96 mg/l
メチルアルコール	67-56-1	メダカ	実験	8.33 日	NOEC	158,000 mg/l
メチルアルコール	67-56-1	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	122 mg/l
メチルアルコール	67-56-1	液状化	実験	3 時間	IC50	>1,000 mg/l
メチルアルコール	67-56-1	大麦	実験	14 日	EC50	15,492 mg/kg (乾燥重量)
メチルアルコール	67-56-1	シマミミズ	実験	63 日	EC50	26,646 mg/kg (乾燥重量)
メチルアルコール	67-56-1	トビムシ	実験	28 日	EC50	5,683 mg/kg (乾燥重量)
ストッダード溶剤	8052-41-3	緑藻類	推定値	96 時間	EL50	2.5 mg/l
ストッダード溶剤	8052-41-3	無脊椎動物	推定値	96 時間	LC50	3.5 mg/l
ストッダード溶剤	8052-41-3	ニジマス	推定値	96 時間	LL50	41.4 mg/l
ストッダード溶剤	8052-41-3	緑藻類	推定値	96 時間	NOEL	0.76 mg/l

ストッダード 溶剤	8052-41-3	ミジンコ	推定値	21 日	NOEC	0.28 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	液状化	実験	3 時間	NOEC	>=1,000 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	珪藻	実験	72 時間	EC50	>10,000 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	ファットヘッド ミノウ (魚)	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	珪藻	実験	72 時間	NOEC	5,600 mg/l
N,N-ビス(ヒ ドロキシエチ ル)トール油 脂肪酸アミド	68155-20-4	緑藻類	推定値	72 時間	EC50	1.1 mg/l
N,N-ビス(ヒ ドロキシエチ ル)トール油 脂肪酸アミド	68155-20-4	ミジンコ	推定値	48 時間	LC50	2.15 mg/l
N,N-ビス(ヒ ドロキシエチ ル)トール油 脂肪酸アミド	68155-20-4	ゼブラフィッ シュ	推定値	96 時間	LC50	6.7 mg/l
N,N-ビス(ヒ ドロキシエチ ル)トール油 脂肪酸アミド	68155-20-4	緑藻類	推定値	72 時間	NOEC	0.3 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
焼成カオリン	92704-41-1	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ヒドロキシ末 端ジメチルシ ロキサンおよ びシリコー ン、トリメト キシシランお よびN- [3- (トリメトキ シシリル) プ ロピル] - 1,2-エタンジ アミンとの反 応生成物	71750-80-6	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
[[[3-[(2-ア ミノエチル)	69430-37-1	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

アミノ]プロ ピル]ジメト キシシリル] オキシ]-末端 ジメチルシロ キサンおよび シリコーン						
水素化軽質石 油留分	64742-47-8	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
イソプロピル アルコール	67-63-0	実験 生分解 性	14 日	生物学的酸素 要求量	86 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
中質ソルベン トナフサ	64742-88-7	実験 生分解 性	28 日	二酸化炭素の 発生	55 C02発生量 /理論C02発生 量%	OECD 301B - 修正シ ュツルム試験又は二 酸化炭素
メチルアルコ ール	67-56-1	実験 生分解 性	3 日	%	91 %	
メチルアルコ ール	67-56-1	実験 生分解 性	14 日	生物学的酸素 要求量	92 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
メチルアルコ ール	67-56-1	実験 光分解		光分解半減期 (空气中)	35 日 (t 1/2)	
メチルアルコ ール	67-56-1	実験 好気性 土壌代謝	5 日	二酸化炭素の 発生	53.4 C02発生 量/理論C02発 生量%	
ストッダード 溶剤	8052-41-3	実験 生分解 性	28 日	二酸化炭素の 発生	>63 C02発生 量/理論C02発 生量%	OECD 301B - 修正シ ュツルム試験又は二 酸化炭素
ストッダード 溶剤	8052-41-3	実験 光分解		光分解半減期 (空气中)	6.49 日 (t 1/2)	
酸化チタン (IV)	13463-67-7	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
N,N-ビス(ヒ ドロキシエチ ル)トール油 脂肪酸アミド	68155-20-4	推定値 生分 解性	28 日	生物学的酸素 要求量	84 %BOD/ThOD	OECD 301D - クロー ズドボトル法

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
焼成カオリン	92704-41-1	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ヒドロキシ末 端ジメチルシ ロキサンおよ びシリコー ン、トリメト	71750-80-6	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

キシシランおよびN- [3- (トリメトキシシリル) プロピル] - 1,2-エタンジアミンとの反応生成物						
[[[3-[(2-アミノエチル) アミノ]プロピル]ジメトキシシリル]オキシ]-末端ジメチルシロキサンおよびシリコーン	69430-37-1	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
水素化軽質石油留分	64742-47-8	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
イソプロピルアルコール	67-63-0	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.05	
中質ソルベントナフサ	64742-88-7	モデル 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	6	
メチルアルコール	67-56-1	実験 BCF - 魚	3 日	生物濃縮係数	<4.5	
メチルアルコール	67-56-1	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-0.77	
ストッダード溶剤	8052-41-3	推定値 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	6.4	
酸化チタン (IV)	13463-67-7	実験 BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	9.6	
N,N-ビス(ヒドロキシエチル)トール油脂肪酸アミド	68155-20-4	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 1 8 6 6 樹脂液

輸送分類（IMO）：3 引火性液体

輸送分類（IATA）：3 引火性液体

容器等級：III

国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査（リスクアセスメント）すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：施行令 1 8 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 1 8 条有害物質（表示物質）

労働安全衛生法：施行令別表第 6 の 2 有機溶剤

消防法：指定可燃物（可燃性液体類）

船舶安全法、航空法：引火性液体類

海洋汚染防止法：環境有害物質

労働安全衛生法：施行令別表第一 危険物

化管法：第 1 種指定化学物質

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2025年3月31日迄	2025年4月1日以降 2026年3月31日迄	2026年4月1日以降
水素化軽質石油留分	ミネラルスピリット（ミネラルシンナー、ペトロリウムスピリット、ホワイトスピリット及びミネラルターペンを含む。）	該当	該当	該当
イソプロピルアルコール	イソプロピルアルコール	該当	該当	該当
中質ソルベントナフサ	石油ナフサ	該当	該当	該当
メチルアルコール	メタノール	該当	該当	該当

ストッダード溶剤	ミネラルスピリット（ミネラルシンナー、ペトロリウムスピリット、ホワイトスピリット及びミネラルターペンを含む。）	該当	該当	該当
酸化チタン(IV)	酸化チタン(IV)	該当	該当	該当

化管法

成分	政令名称	管理番号	区分
N,N-ビス(ヒドロキシエチル) トール油 脂肪酸アミド	N,N-ビス(2-ヒドロキシエチル)アルカンアミド(アルカンの構造が直鎖であり、かつ、当該アルカンの炭素数が8, 10, 12, 14, 16又は18のもの及びその混合物に限る。)、(Z)-N,N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9-エンアミド及び(9Z, 12Z)-N,N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9, 12-ジエンアミド並びにこれらの混合物	707	第1種指定化学物質

16. その他の情報

改訂情報

セクション 15：労働安全衛生法の表「2025年4月1日以降2026年3月31日迄」 情報の追加.

セクション 15：労働安全衛生法の表「2026年4月1日以降」 情報の追加.

セクション 15：労働安全衛生法の表 情報修正.

セクション 15：適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。